

東光商事

# 一般医療機器を発売

## オンラインショップも開設

東光商事（大阪市西区）は、一般医療機器「テラックス・ケアテクト」の販売を14日から開始し

た。オンラインショップも自社ウェブサイトに開設した。

同製品は、遠赤外線を放射する機能性原料を独自ブレンドしたもの。遠赤外線の効果として疲労回復、血行促進、筋肉疲労緩和、胃腸の動きの活性化、神経痛緩和などが実証されており、疲労緩和をサポート、血行促進をサポート、筋肉痛神経痛緩和をサポート、胃腸の動き促進はらまき、疲

労回復アンダーウェアなどで展開する。

同社は子会社の東光リミーと協業しつつ一般のアパレル製品をこれまで製造販売してきたが、「他社と差別化を図る上では機能性を付加した素材開発が不可欠」とし、長年の研究の結果、同素材を開発した。先駆けて、遠赤外線効果を利用した冷感生地「テラックス・クール」、保温生地の「テラックス・ホット」を販売して実績を積んできた。

改良を施していく中で、放射量が遠赤外線協会の基準をはるかに上回

っていることがわかり、臨床検査でも血行促進効果を確認された。そこで「ケアリカバリー」予テクトとして販売することを決めた。防」の観点から改めて商

品を開発し、一般医療機器として認可を受けたものを、テラックス・ケアテクトとして販売することにした。